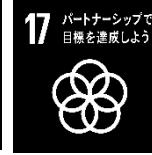


脱炭素に向けた太陽光発電設備の導入

「荒井浄水場太陽光発電設備導入事業（PPA）」 の契約を締結しました



ターゲット 7. 2 ターゲット 17. 17

2025年12月4日

郡山市上下水道局

浄水課

課長 藤田 正彦

TEL: 932-7686

SDGs ターゲット 7. 2 「再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。」

SDGs ターゲット 17.17 「さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略に基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。」

脱炭素及び経費削減を推進するため、再生可能エネルギー導入の一環として、荒井浄水場内の現在未利用スペースにオンサイト PPA方式^{*1}による太陽光発電設備を導入するため、公募型プロポーザル方式により決定した契約候補者との契約を締結しました。

※1 オンサイト PPA (Power Purchase Agreement:電力購入契約)

企業や自治体等の敷地内に、PPA事業者が太陽光発電設備を設置し、企業や自治体はその発電電力を買い取る。設置及び維持管理費用はPPA事業者が負担。

1 事業名	荒井浄水場太陽光発電設備導入事業（PPA）
2 契約相手	大和リース株式会社 福島支店 支店長 中井川 薫
3 契約締結日	令和7年11月28日（金）
4 事業期間（契約期間）	20年
5 太陽光パネル設置面積	約5,000m ²
6 年間発電電力量	約437,000kWh（約110世帯の年間電気消費量相当）
7 PPAによるメリット	
	(1) 上下水道局の費用負担なしで、契約相手方が荒井浄水場敷地内に太陽光発電設備を設置
	(2) 温室効果ガス削減：190t-CO ₂ /年
	(3) 電気料金削減：約400万円/年(荒井浄水場動力費の10%程度)
8 これまでの手続きと今後のスケジュール	
(1) サウンディング型市場調査	令和5年11月～令和6年1月
(2) 公募型プロポーザルの公告	令和7年3月26日（水）
(3) 参加申込書提出締切	同年4月15日（火）
(4) 企画提案書提出締切	同年5月16日（金）
(5) プрезентーション	同年5月29日（木）
(6) 審査結果通知	同年6月5日（木）
(7) 工事着手	同年12月（予定）
(8) 発電開始	令和8年2月（予定）

【参考】上記以外の上下水道局における再生可能エネルギー導入への取り組み

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| (1) 水道山水力発電所 | 年間発電電力量 約4,100,000kWh |
| (2)（仮称）河内配水場小水力発電所 | 現在建設中（令和9年度末 発電開始予定） |